



株式会社 ムロコーポレーション

2026年3月期第2四半期 (中間期) 決算説明会

2025年12月11日

東京証券取引所（スタンダード市場）

<https://www.muro.co.jp>

I . 2026年3月期 第2四半期決算概況

II . 2026年3月期の見通しと今後の戦略

I . 2026年3月期 第2四半期 決算概況

2026/3期 2Q決算のまとめ

連結

1. 日系自動車メーカー生産・販売台数状況

注) 一般社団法人日本自動車工業会 統計データより

	万台	前年同期比		万台	前年同期比
国内生産	408	0.38%減	海外生産	806	2.6%減
国内販売	218	0.52%増			
輸出	204	1.21%減			
*2025年4月～9月累計 (2025.12.8時点)			*2025年1月～6月累計 (2025.12. 8時点)		

2. 当社事業の売上状況

- 金属関連部品事業
主に国内客先の生産が堅調に推移した事により増加した。
- 樹脂関連部品事業
タイ国子会社の樹脂部門は客先の減産により減少した。一方、国内客先の生産が堅調に推移したことで増加した。
- その他事業
国内はスチールハウス市場の物件増加と建築市場の新規販売により増加した。海外は市場低迷と米国の関税政策の影響から減少し、全体として減少した。

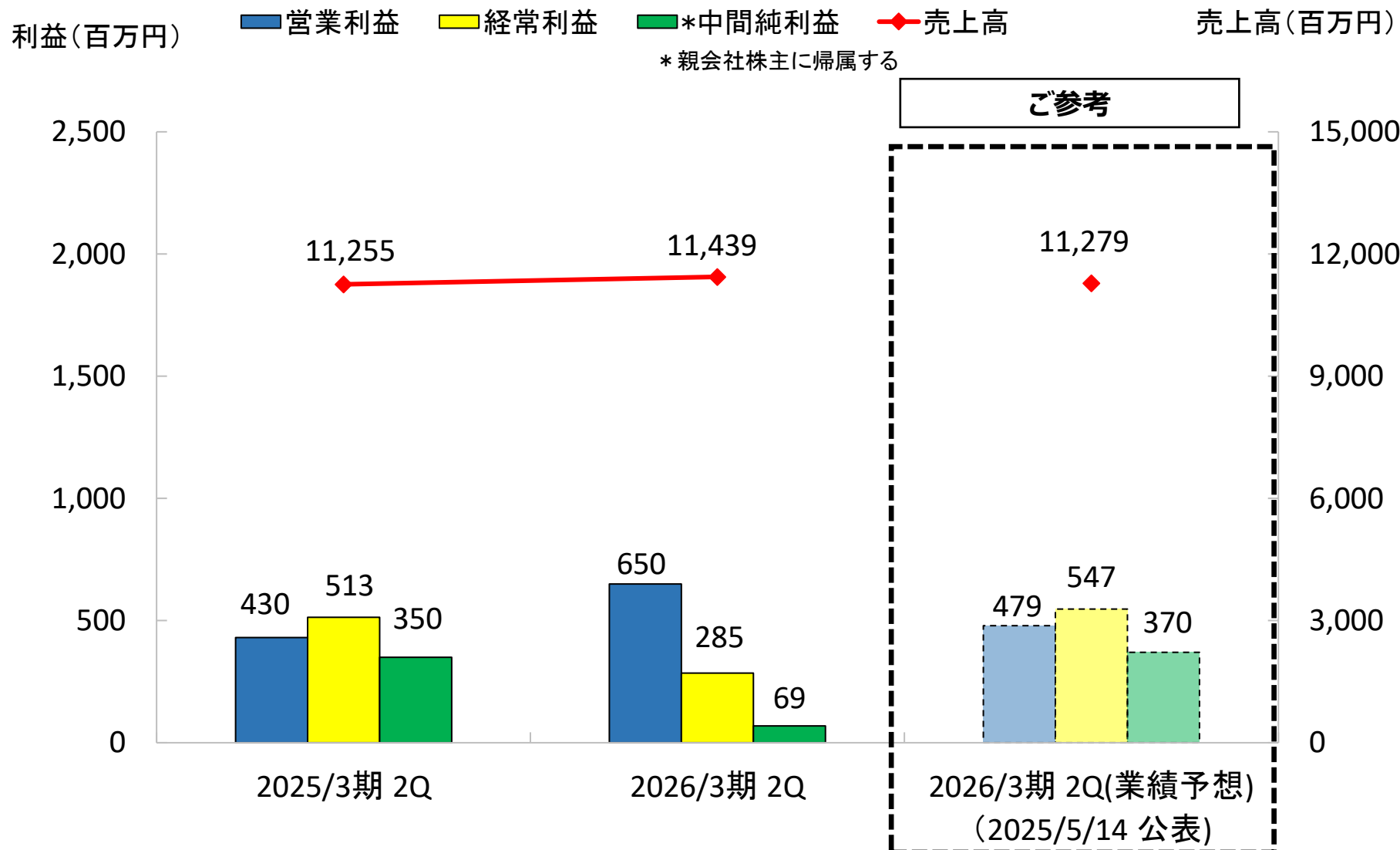
3. 連結業績

売上高	:	11,439百万円 (前年同期比 1.6%増)
営業利益	:	650百万円 (前年同期比 50.9%増)
親会社株主に帰属する中間純利益	:	69百万円 (前年同期比 80.3%減)

* 増収・営業利益は大幅増益。最終利益は特殊要因があったため減益。

売上高・利益の推移

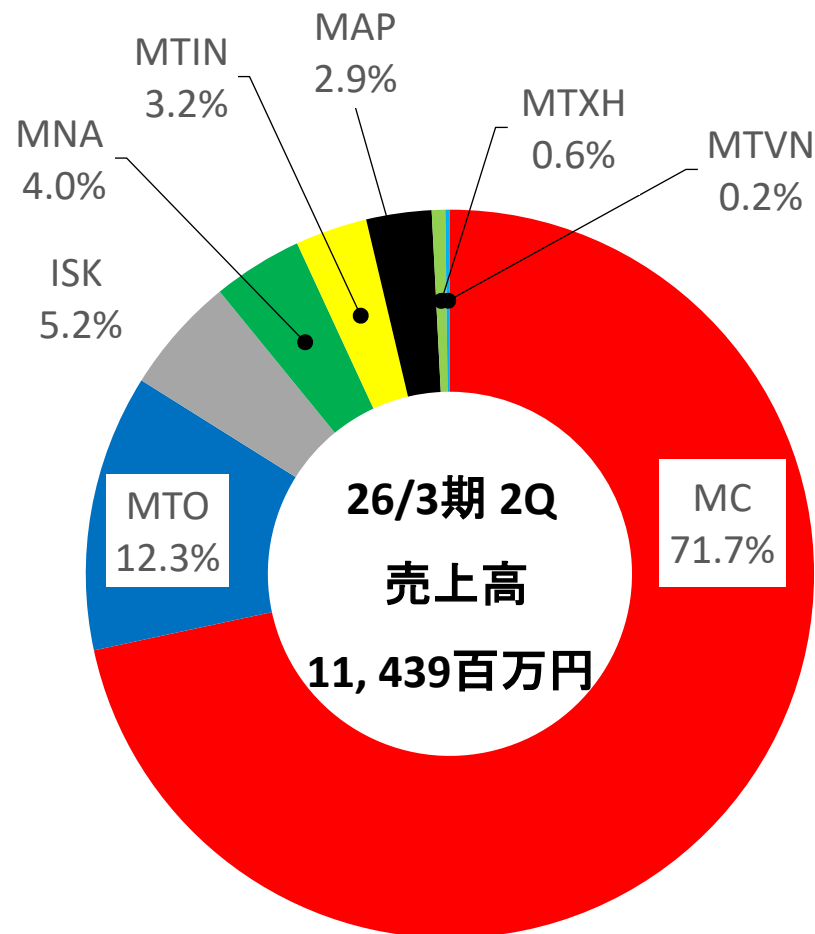
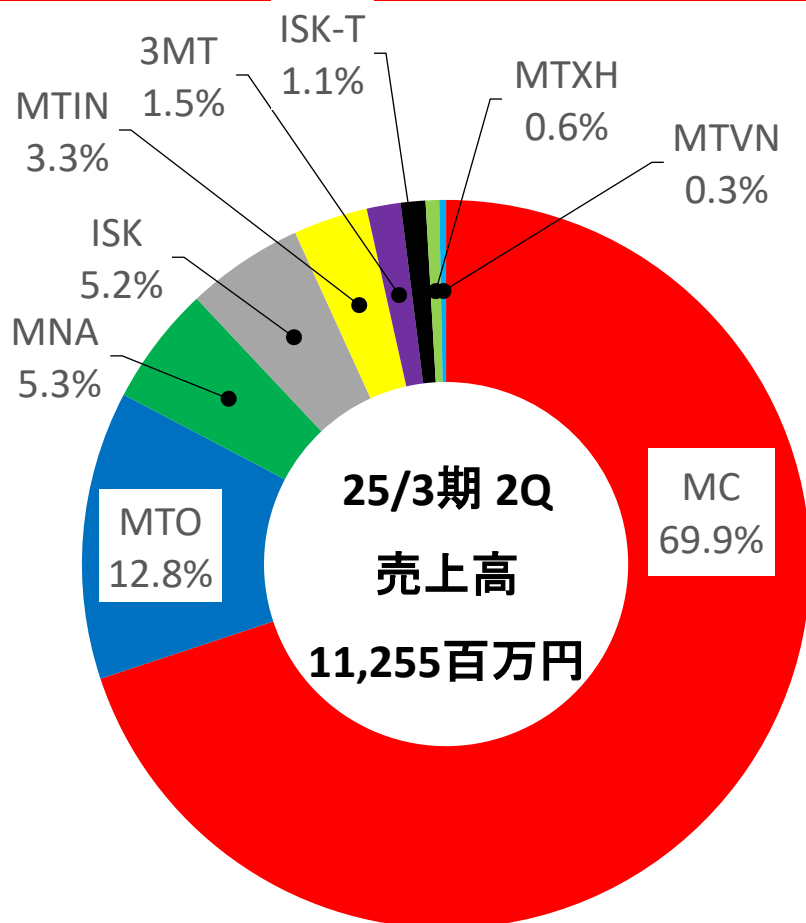
連結



*百万円未満切捨

グループ会社の売上比率

連結



* MC/ISK（日本）、MTO(北米)、MNA(カナダ)、MTIN(インドネシア)、MTVN(ベトナム)、ISK-T/3MT/ MAP(タイ)、MTXH(中国)

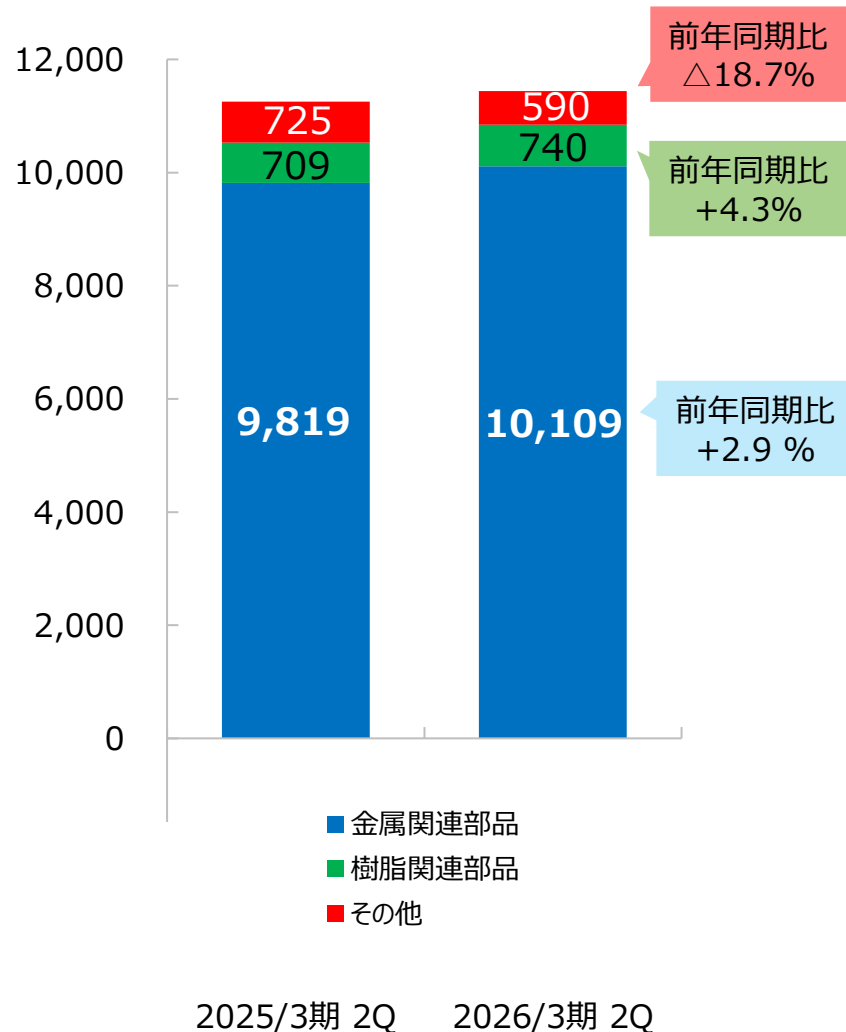
* 上記グラフは内部取引消去後の売上比率を表示しています。

* ISK-Tと3MTは、2024年に連結子会社間における吸収合併によりMAPになりました。

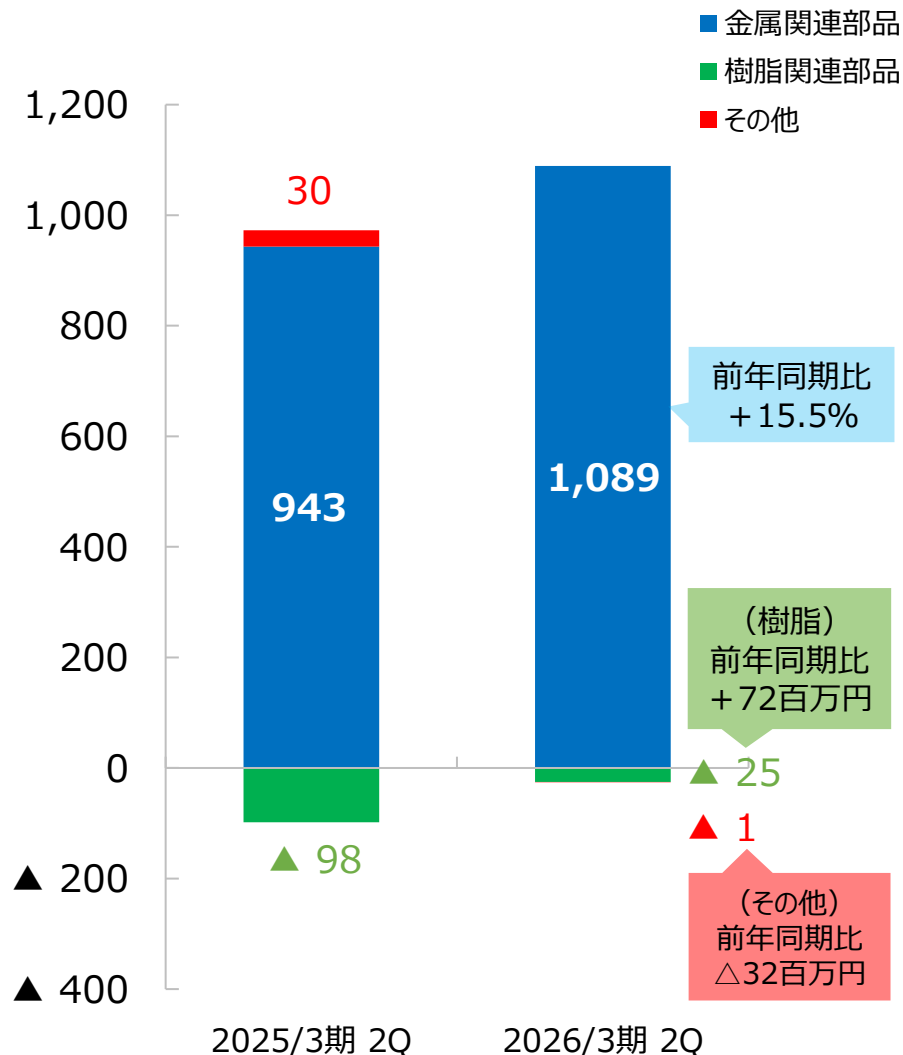
セグメント別 売上高・利益(又は損失)の推移

連結

(百万円) 売上高



(百万円) セグメント利益又は損失

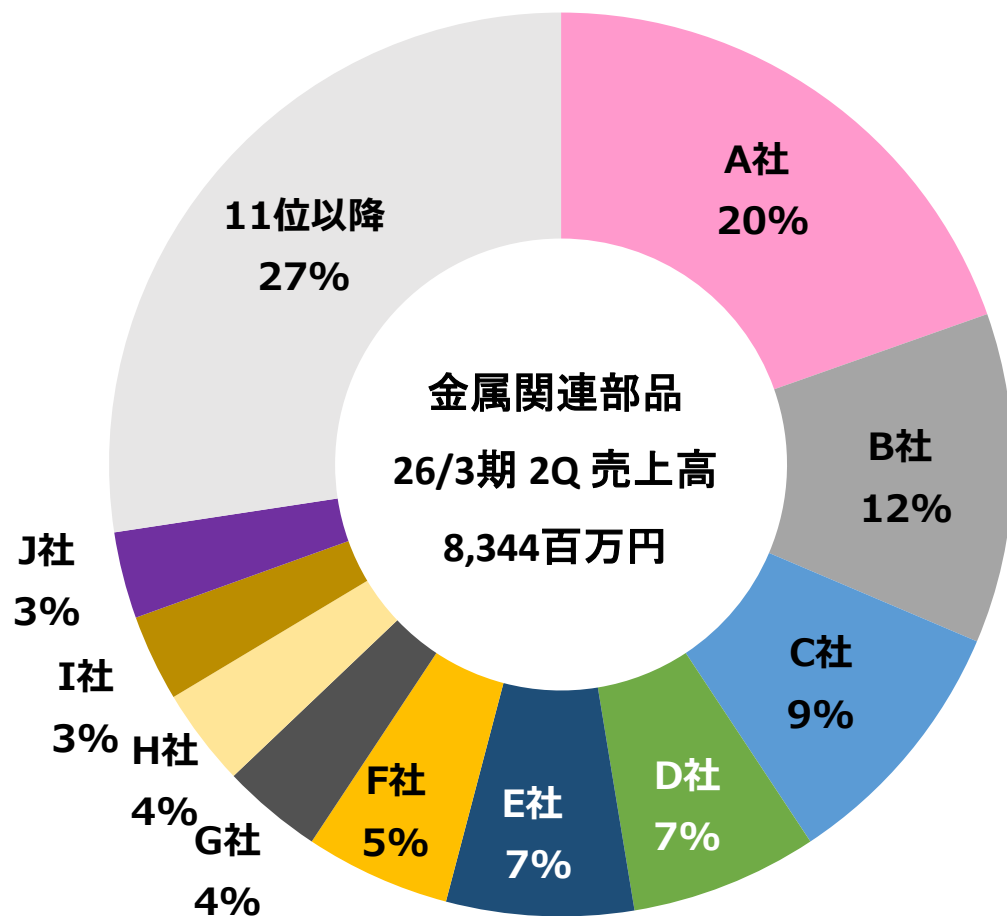


*百万円未満切捨

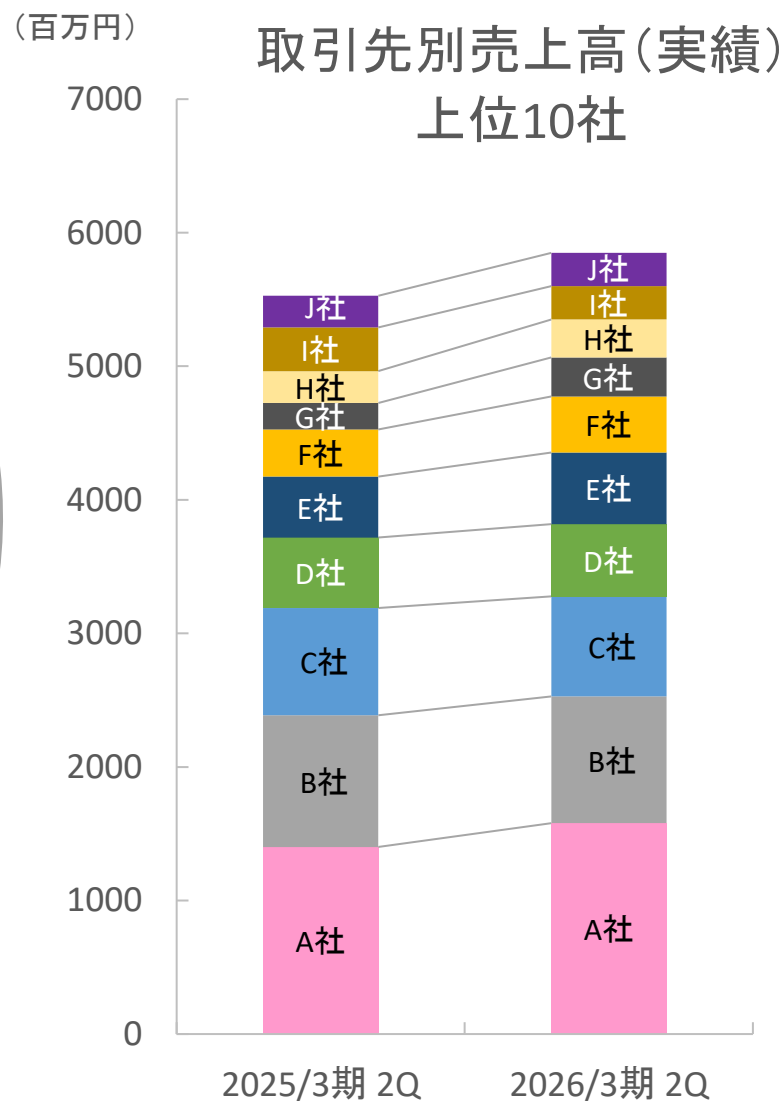
© All rights reserved MURO CORPORATION.

金属関連部品 取引先別売上高

単体

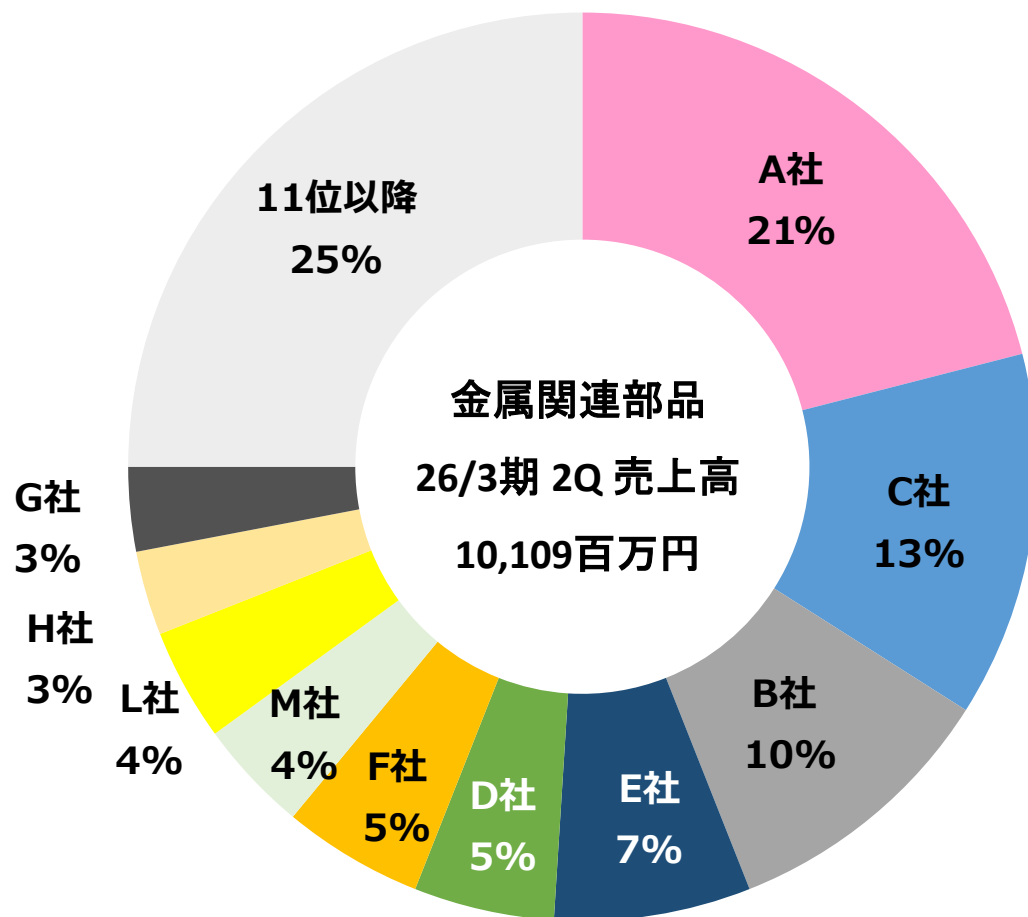


※前年同期実績 : 7,968百万円



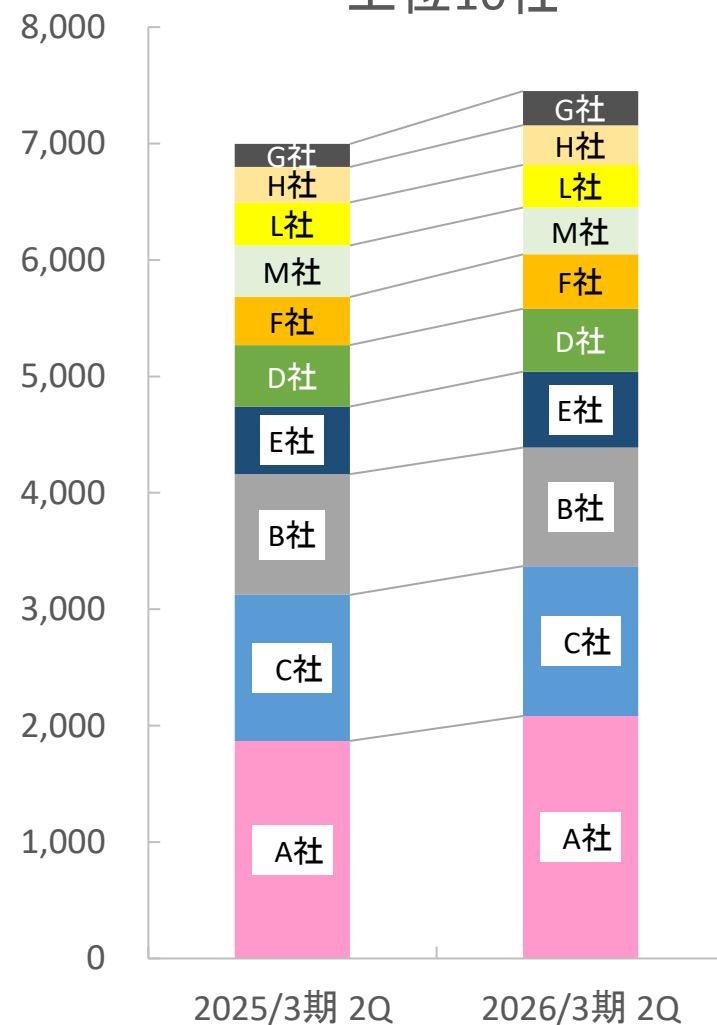
金属関連部品 取引先別売上高

連結



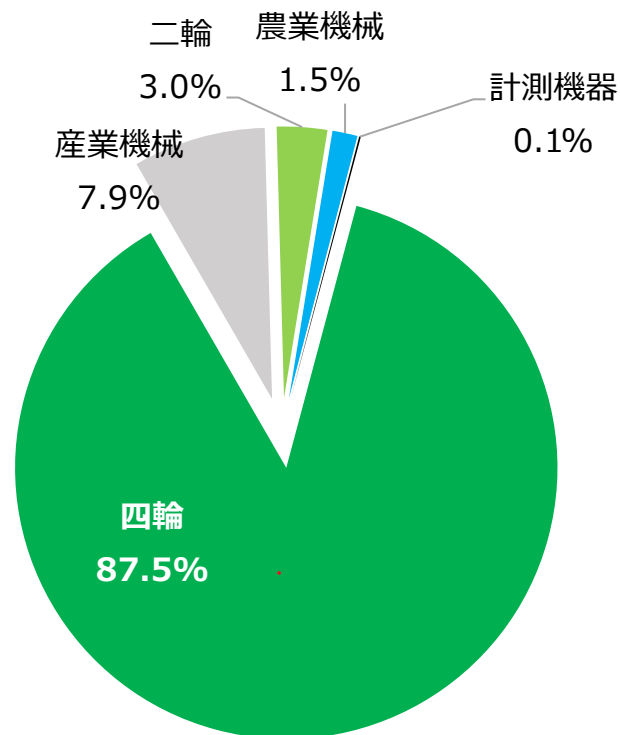
※前年同期実績：9,819百万円

取引先別売上高(実績)
上位10社



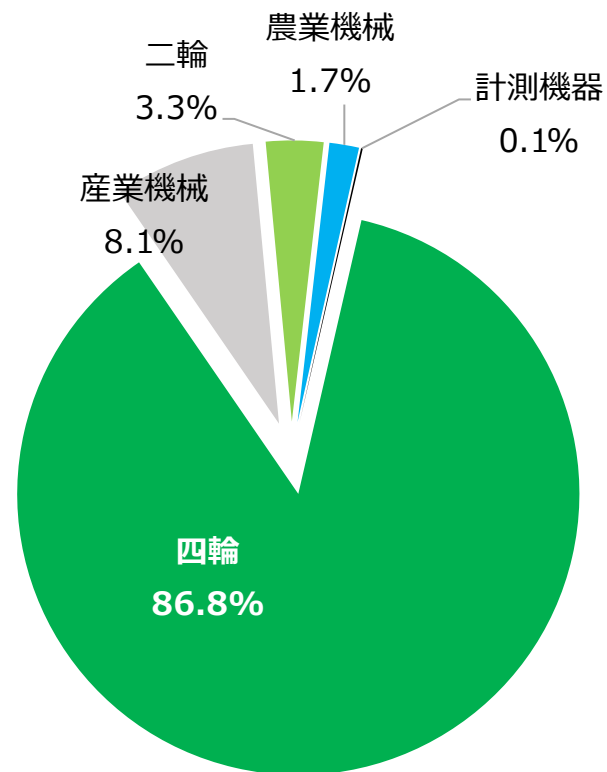
金属関連部品事業 セグメント別売上比率

単体



■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2025/3期2Q

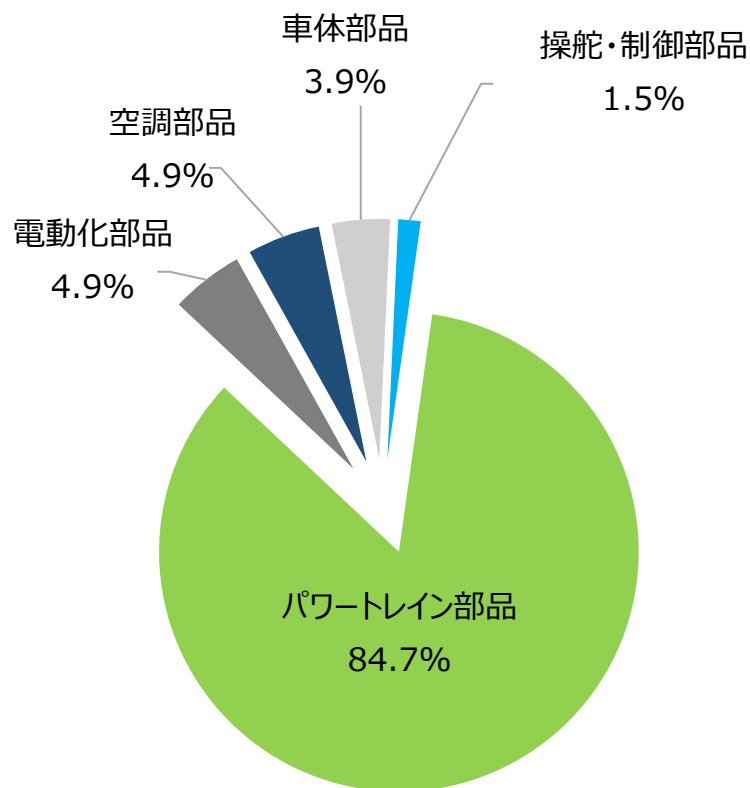


■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2026/3期2Q

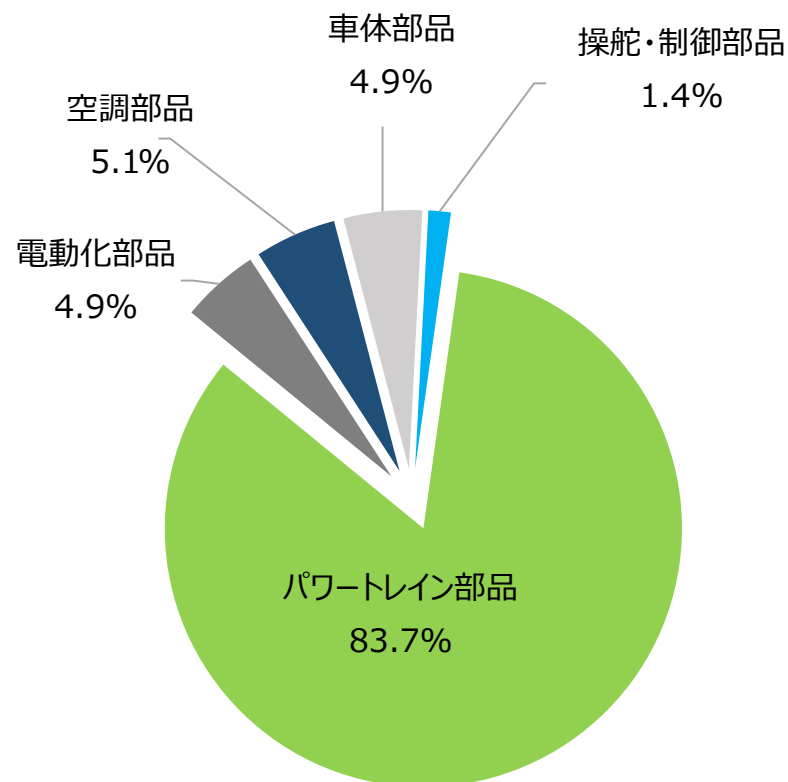
金属関連部品事業 四輪売上内訳比率

単体



■ パワートレイン部品 ■ 電動化部品
■ 空調部品 ■ 車体部品
■ 操舵・制御部品

2025/3期2Q



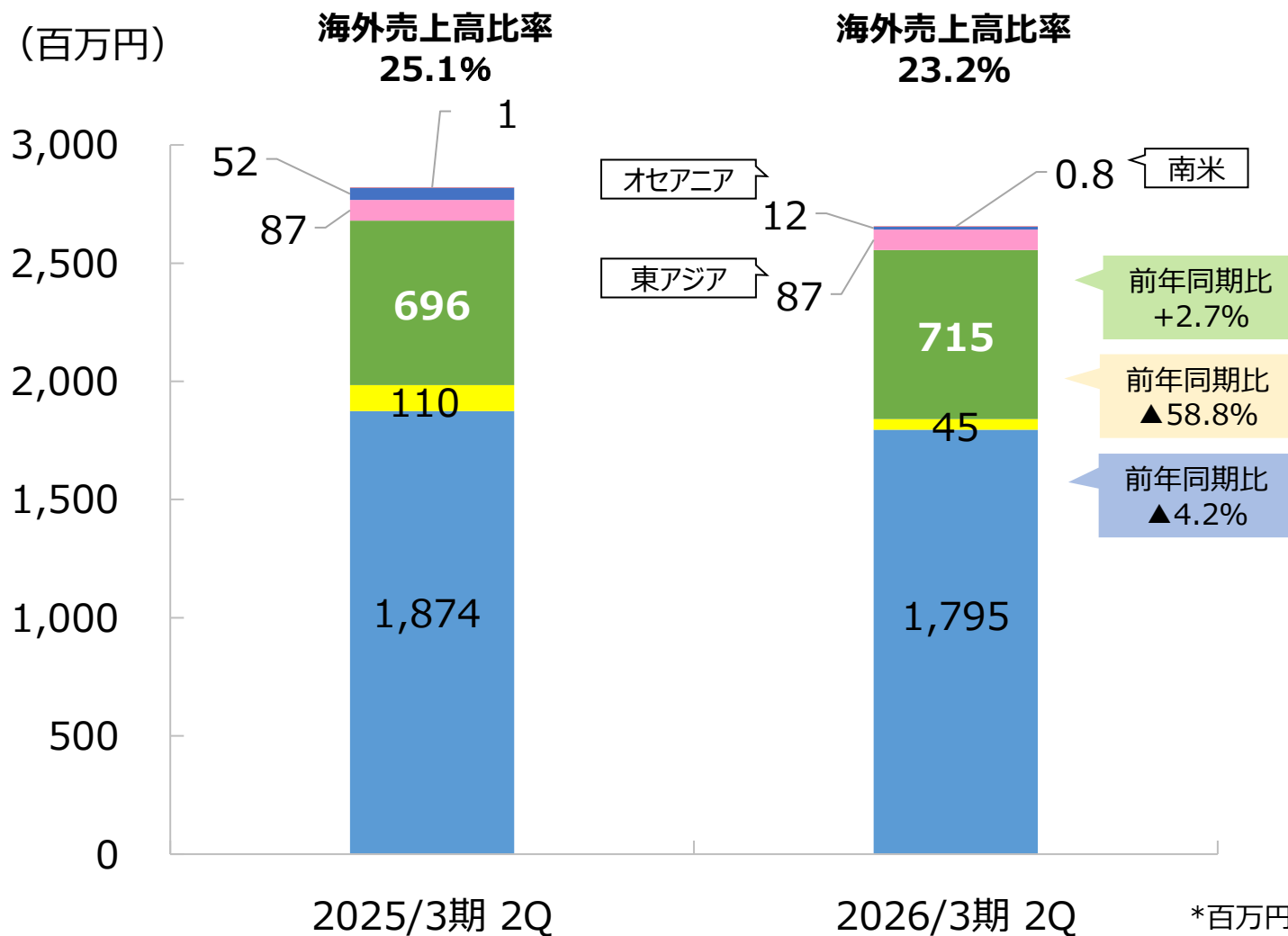
■ パワートレイン部品 ■ 電動化部品
■ 空調部品 ■ 車体部品
■ 操舵・制御部品

2026/3期 2 Q

海外売上高

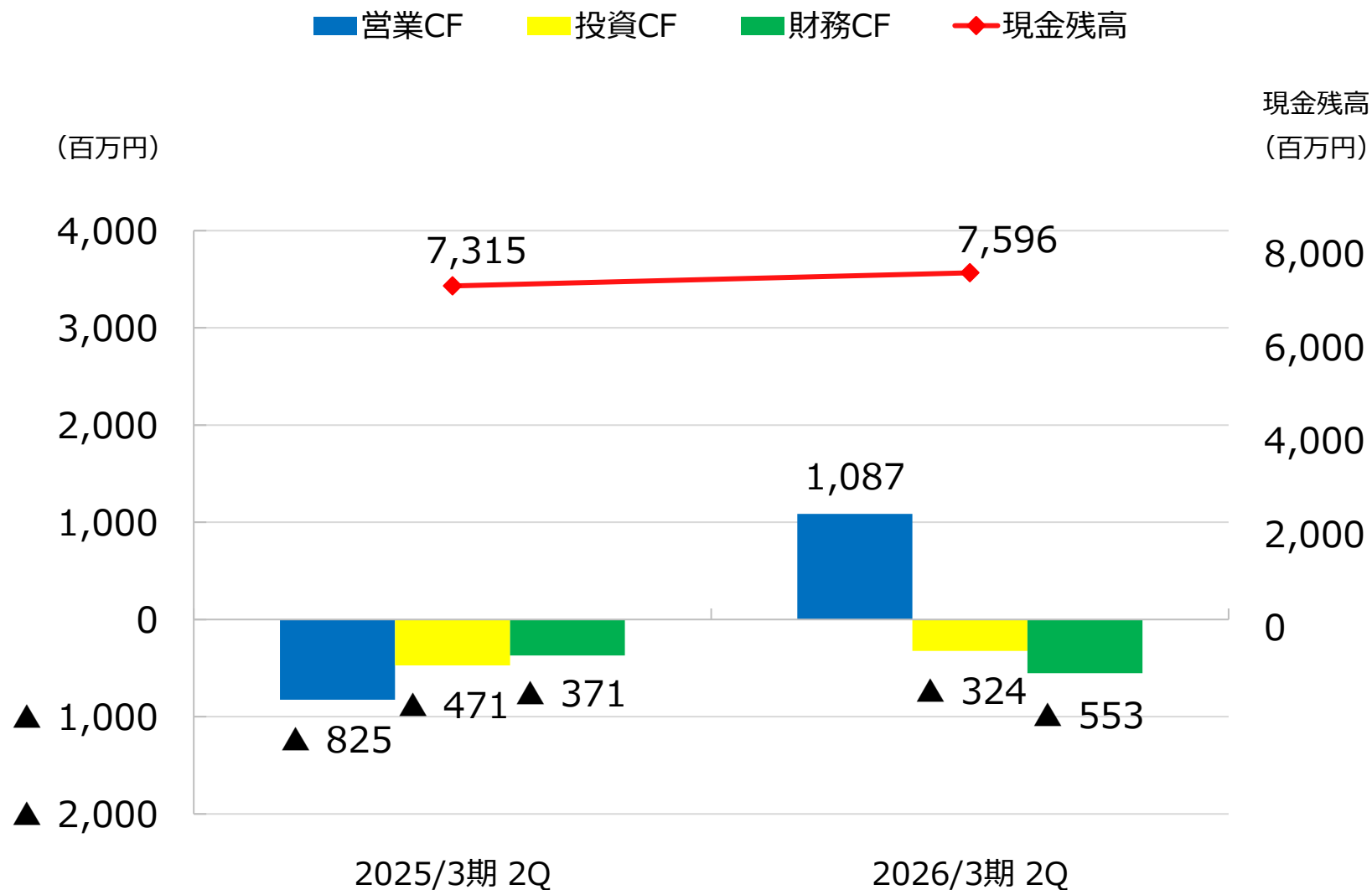
連結

■ 北米 ■ 欧州 ■ 東南アジア ■ 東アジア ■ オセアニア ■ 南米

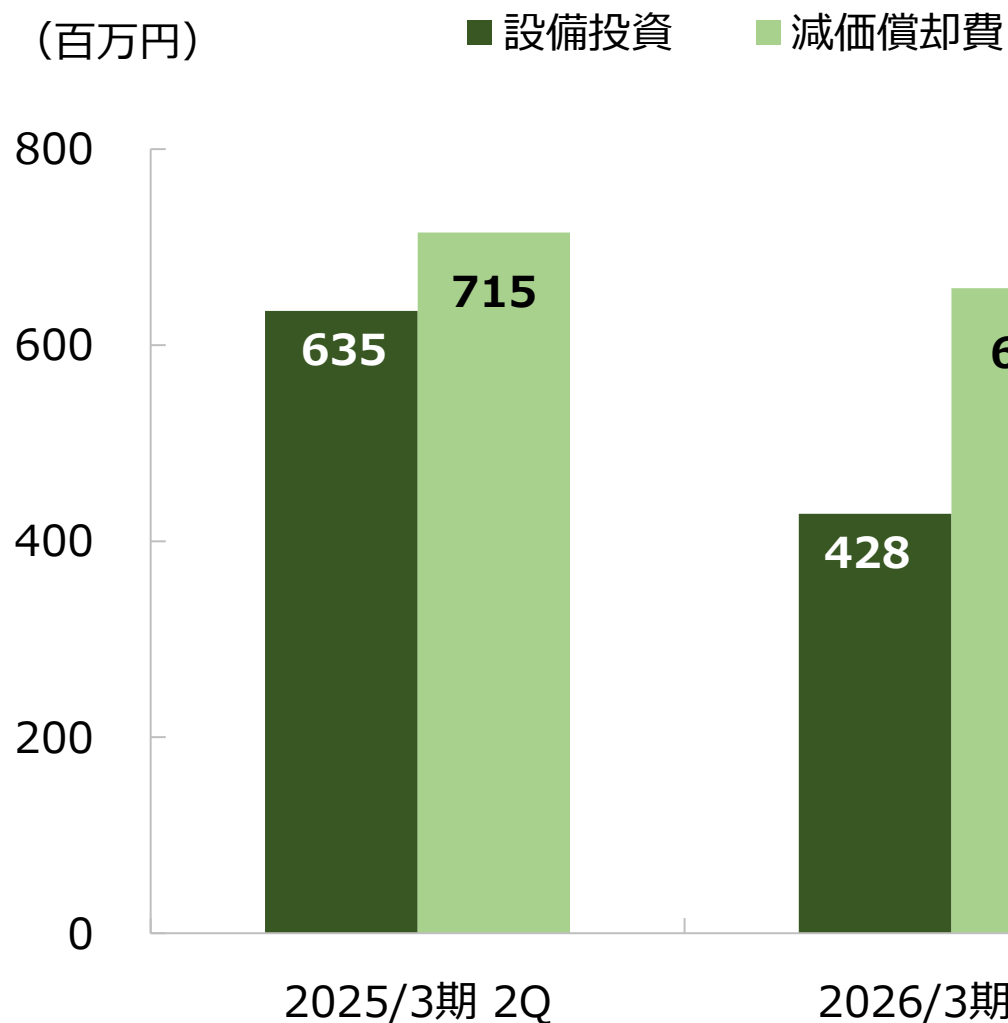


キャッシュ・フロー

連結



*百万円未満切捨



設備投資額(主なもの)

■ 機械装置	113百万円
■ 金型・工具・器具	124百万円
■ 建物	24百万円
■ 建設仮勘定	153百万円

*百万円未満切捨

Ⅱ． 2026年3月期の見通しと 今後の戦略

自動車業界の動向

自動車業界の回復テンポは、2026年3月期においても緩やかにとどまる見通しです。国内では、認証不正問題に伴う生産停止は解消し、生産体制は安定化へ向かっています。一方で、制度改正や再発防止策を背景に、品質管理の強化や認証業務の負荷増が続いており、開発スケジュールの精査・調整が必要となる状況が残ります。海外では、中国・東南アジアにおける販売不振が長期化しているほか、米国の関税強化も継続しており、需要回復は限定的と見込まれます。また、オランダの半導体メーカーを巡る供給不安など、サプライチェーンの不確実性も残存しています。一方で、電動化の進展や新型車投入による需要喚起が下期以降に期待され、業界全体としては緩やかな改善基調に移行する見通しです。

連結業績予想

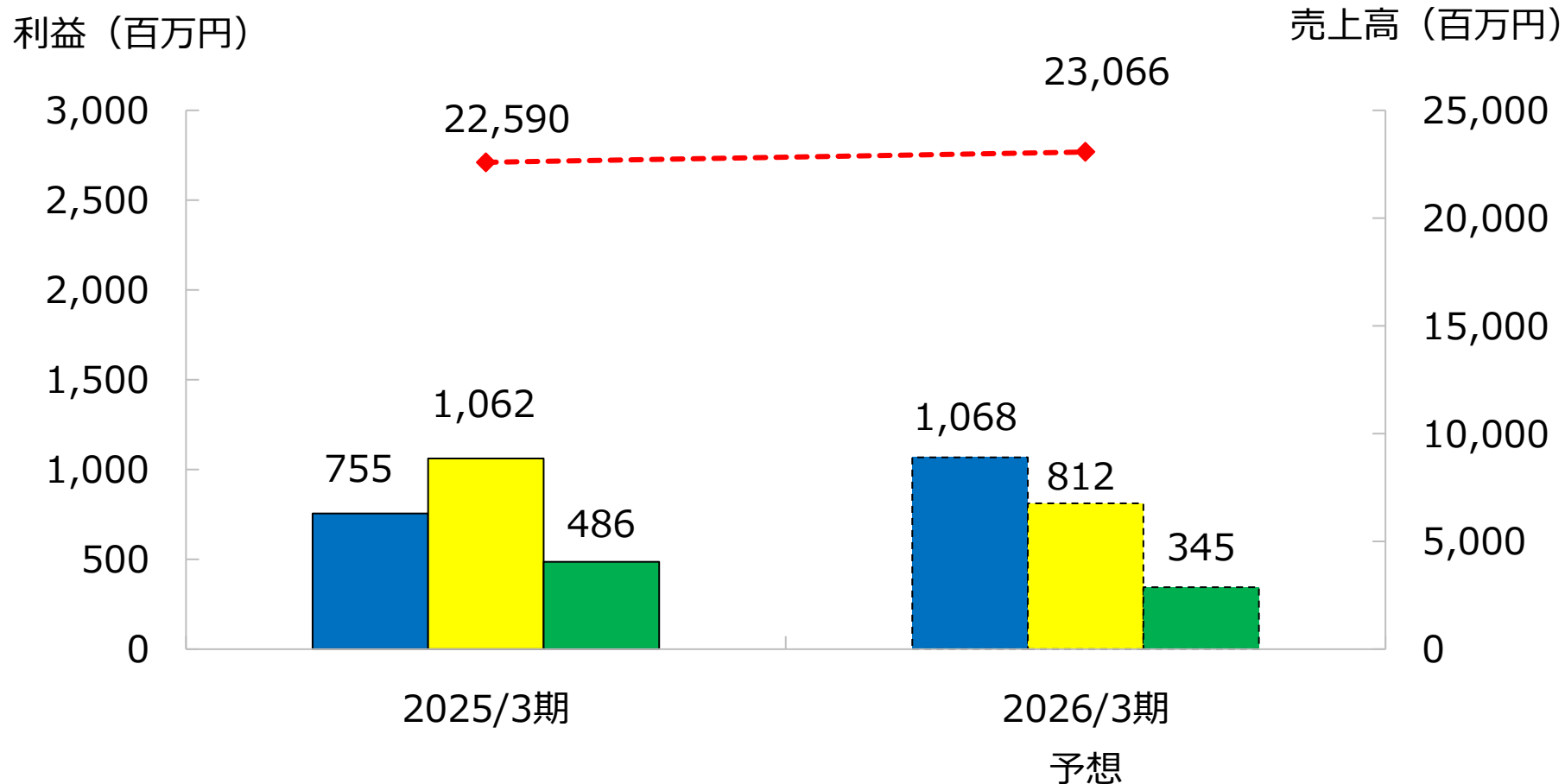
売上高	:	23,066百万円（前年比 2.1%増）
営業利益	:	1,068百万円（前年比 41.6%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	:	345百万円（前年比 28.9%減）

全体で増収・営業利益は大幅増益。最終利益は特殊要因があったため減益。国内外の需要動向に不透明感が残る中、当社グループはコスト効率化と収益性の向上を最優先に取り組むとともに、既存領域にとどまらず、新市場・新用途を含めた高付加価値製品への対応力を強化し、安定的で持続可能な事業基盤の構築を推進。

2026/3期の売上高・利益予測

連結

■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ *当期純利益 ◆ 売上高
*親会社株主に帰属する



*百万円未満切捨

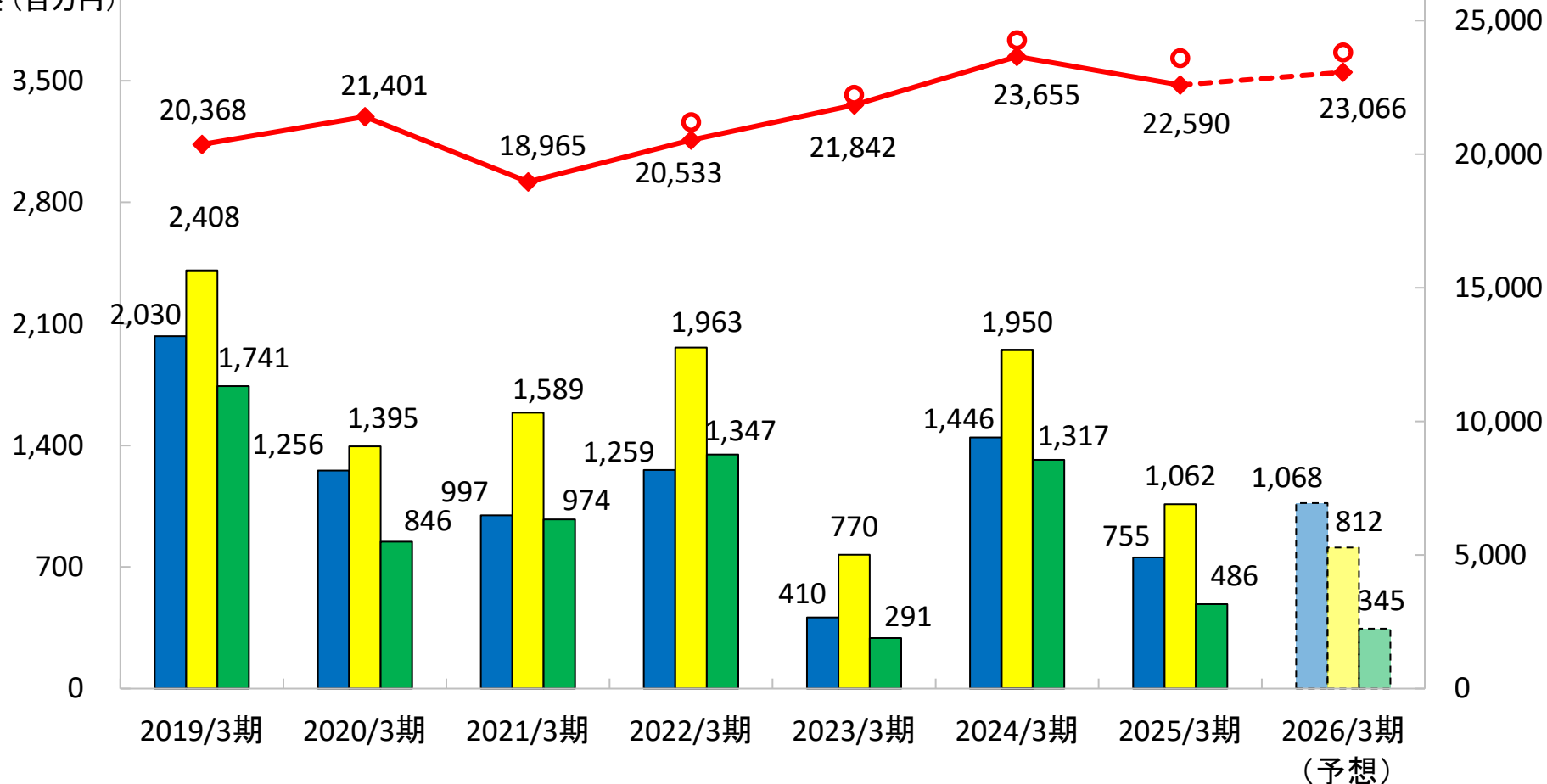
売上高・利益 推移

連結

■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ *当期純利益
 ◆ 売上高
 ○ 収益認識基準変更前
 *親会社株主に帰属する

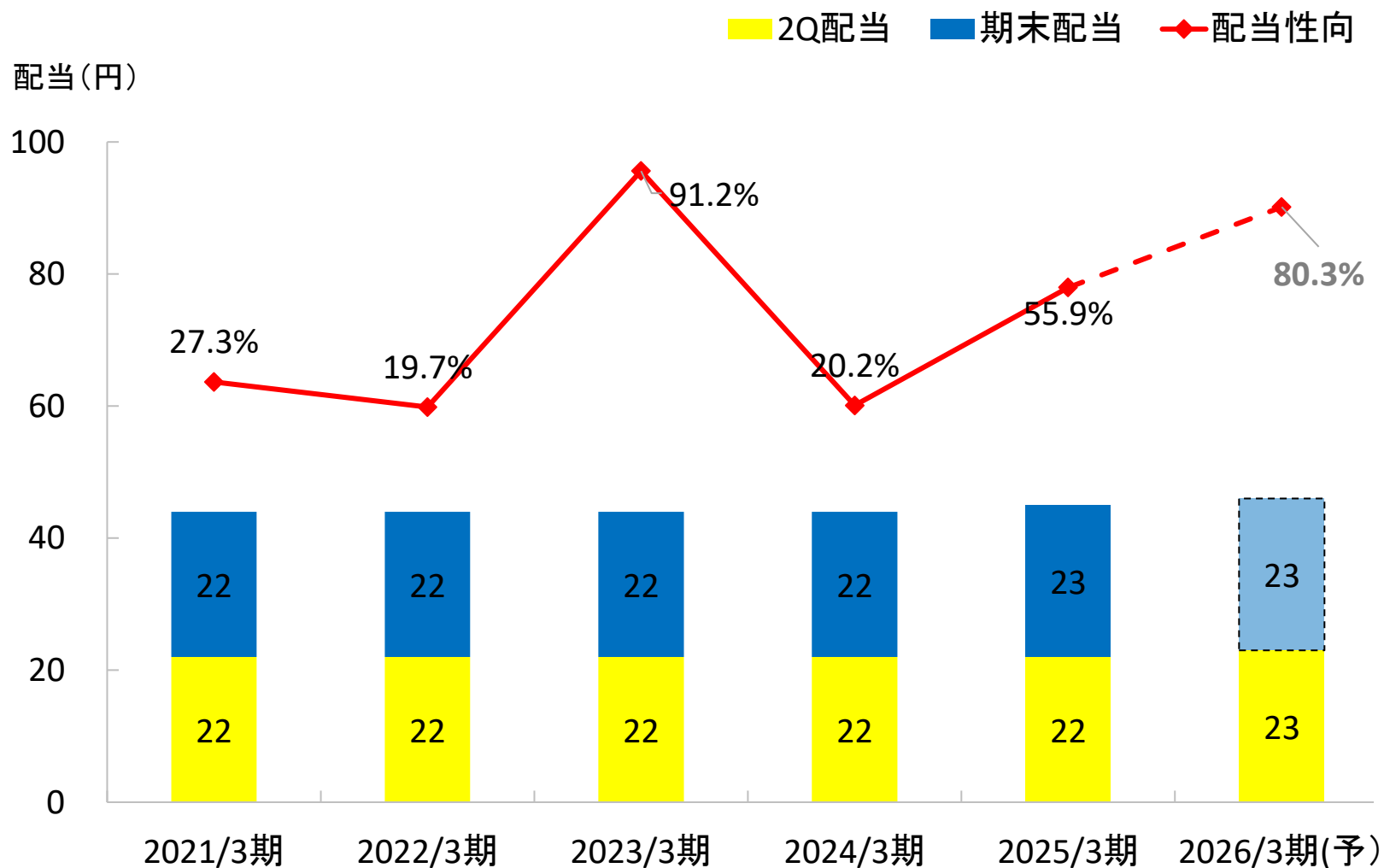
売上高(百万円)

利益(百万円)



*百万円未満切捨

配当の状況



目標

- ◆ 次世代モビリティに対応しつつ、勝ち残りに向けた新たな収益構造を確立
- ◆ 営業利益率5%以上の安定確保と成長投資の両立
- ◆ EV・新技術を軸とした新製品・新事業の創出
- ◆ グループ全体で黒字体質を定着させ、総合力を最大化

重点戦略

- 独自技術による競争優位確立とコスト革新
- EV・電動化部品の獲得と新規事業のスピード展開
- 品質・安全を企業文化に、国際認証で信頼を強化
- CO₂削減・省エネを推進
- AI・DXによる業務革新
- グローバル調達・現地化で市場対応力を強化
- 研究開発で未来価値を創出、オープンイノベーション推進
- 子会社連携でシナジー最大化、グループ総合力を発揮

① 環境・効率化への取り組み

□ 省エネ・環境対応の取り組み

- ・ プレス工程のエア取り出しをメカ式・電動式に刷新 → エア使用量を大幅削減
- ・ 乾燥工程を灯油から電気へ転換 → CO₂排出を低減し環境負荷を改善

□ 設備更新・効率化

- ・ 老朽設備を高効率設備へリプレース、台数集約で省スペース化
- ・ 高性能レベラー導入検討 → 工程短縮と原価低減を実現



② 市場変化への対応と現地化推進



□ 市場変化へのグローバル対応

- 中国市場：
中国市場の低迷に対応し、非自動車分野で新規顧客開拓
- 東南アジア地域市場：
親会社取引先の現地法人で未取引の顧客への営業強化
- 北米市場：
HEV・PHEVの需要増に対応し、積極的な営業を展開

□ 関税対応

- (現) 当社KD (Knock Down) 品
→ 現地化提案
- (現) 他社KD (Knock Down) 品
→ 当社海外工場での現地化提案

ご参考

当社トピックスの紹介

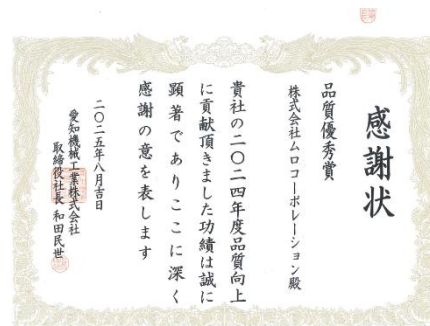
①

2024年度受賞一覧

トヨタ自動車株式会社様：品質管理優秀賞，原価改善優良賞

武蔵精密工業株式会社様：品質優良賞

愛知機械工業株式会社様： 品質優秀賞



② キッチンブランドPJ 「GRASTONE POTT」が多数のメディアで紹介されました

2025年7月1日より公式ECストアにて正式販売を開始した「GRASTONE POTT」は、発売発表後、多数のWeb記事に加え、雑誌のインフォメーション欄でも10誌以上で取り上げられました。



さらに、TBSテレビ「ひるおび」のプレゼントコーナーや、とちぎテレビの経済番組「未来視点」でも大きく紹介され、注目を集めています。

自動車部品メーカーが開発したこだわりのキッチン用品として、「GRASTONE POTT」は着実に認知を広げています。今後もより多くの方にご愛用いただけるよう、積極的なプロモーションを展開してまいります。

③ 子会社（MCI）による取り組み紹介

「捨てる箱」が再活用可能に

——子会社 MCI が環境負荷低減につながる再生サービスを開始

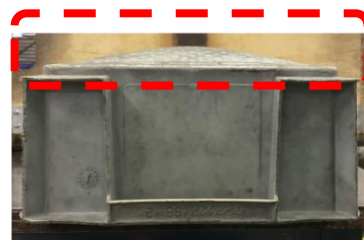
当社で使用する工程箱や通箱は重量物を入れるため使用を重ねると底部が凸状に変形して不安定になり、使用を継続するのが危険な状態になるためある程度変形が進んだ箱は廃却して新しい箱を購入していました。これに対し、子会社 MCI が独自の修正工程を確立し、変形箱を再利用可能な状態へ再生する事業を開始いたしました。

■ CO₂削減効果と事業の広がり

修正せずに従来通り廃棄して新規購入を行った場合に発生する CO₂ 排出量を基準に算定すると、現状では月あたり約20t-CO₂、年間では約240t-CO₂ の削減効果が見込まれています。

現在、清原工業団地をはじめ市内企業への外販展開を進めており、外販が増えれば削減出来るCO₂ 量も増えますので、資源循環と地域製造業の CO₂ 削減に貢献してまいります。

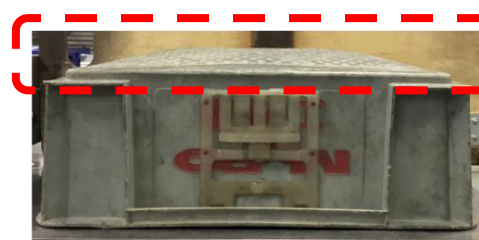
修正前：底部が凸状に変形し、使用困難な状態



修正前



修正後



修正前



修正後

修正後：底面が平坦に復元され、再利用可能に

④女性活躍・地域貢献の取り組み

清原工業団地女性活躍ネットワーク事業への参画

ー 地域連携による交流促進と情報発信 ー

当社は、清原工業団地で取り組まれている「女性活躍ネットワーク事業」に継続して参画しています。4月から1年間を通じて、女性社員同士の交流や情報共有、地域イベントの企画・運営を行う取り組みで、当社からも社員が積極的に参加しています。本年度は、9月27日に公開ラジオ番組（ミヤラジ）および企業PRイベントが開催され、当社も企画・運営に携わりました。

■ 9月27日：公開ラジオ番組・企業PRイベントを実施

● 公開ラジオ番組制作・実施

（ミヤラジ：宇都宮市のコミュニティFM局）

- ・ 働く女性の声を発信し、地域とのつながりを強化
- ・ キャリア・子育て・働き方などを率直に共有
- ・ 女性従業員の悩みを題材にした内容が来場者・リスナーの共感を呼び、好反応

● 地域イベントでの企業PR・運営参加

- ・ 企業PRブースに出展
- ・ 来場者との交流を通じて、当社の認知向上・地域関係構築に寄与
- ・ 子ども向け企画など、参加しやすい形で地域貢献を実施

はたらく女性を応援

タイトルは、働く女性の“あるある”トーク！

清原工業団地で働く女性たちがキャリア・子育て・日常のあるあるを語る会場から直接聴ける“等身大トーク”！

「工業団地＝男性社会」のイメージを超えて、普通に働く女性たちのリアルな声をお届けします。地域企業の元気を、ぜひ会場で体感してください！

失着 50 名限定
来場者にノベルティをプレゼント！

きよとこ 清原マルシェで開催

清原工業団地で働く女性が贈る
公開ラジオ & 企業 PR ブース

2025 9/27 (土) 10:00-15:00

清原工業団地管理センター
1F エントランス

見て・ふれて・学べる！
親子で楽しむ 企業ブース
11:00 - 15:00

清原工業団地に立地する企業による
展示 & ワークショップ！
アンケートやクイズに参加して、
楽しいノベルティをGETしよう！

参加企業一覧
カルビー・久米製菓・キヤノン・新木住友電工
東洋紡・日本たばこ産業・日本山形硝子
宮島醤油・ミットヨ・ムロコーポレーション
マルノヒロ・清原工業団地総合管理協会

ご清聴ありがとうございました



お問い合わせ先

IRに関するお問い合わせ先

株式会社ムロコーポレーション 管理本部

TEL: 028-667-7122

FAX: 028-667-8808

E-mail: ir@muro.co.jp

本資料取扱いに関するご注意

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績を保証するものではありません。

将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。